

ACCREDITED
2013

華頂短期大学は平成25年度(一財)
短期大学基準協会による第三者評価の結果、適格と認定されました。

華頂短期大学 併設

3年制[午前中]履修コース

華頂短期大学では、2014年より長期履修学生制度を活用した「3年制[午前中]履修コース」を開始しています。このコースは、修業年限2年課程を原則3年で修了できる新しい学び方。あなたのライフスタイルに合わせて、仕事や家事、その他の活動をしながら学生生活を送ることができる、新しい履修モデルを提案します。



- 長期履修学生制度を活用して、
- ◎修業年限2年課程を原則3年で修了。
- ◎授業は原則午前中のみ。
- ◎修業年限は3年でも授業料は2年分。
- ◎卒業時には短期大学士の学位を取得。
- ◎幼稚園教諭二種免許状が取得可能。

life support ◎生活サポート

学生寮[山科寮]



安全で快適な暮らしをサポートする学生寮「山科寮」を用意しています。全室個室でプライバート感たっぷりなうえ、エアコンやベッド、クローゼットなど暮らしに必要な家具家電付き。生活環境の良さに加え、学習机やインターネット環境、ピアノ練習室など、学習環境の良さも魅力です。また、寮生同士の交流イベントもあり、楽しく寮生活を送ることができます。

ひとり暮らし



京都市内には学生の街にぴったりの一人暮らし用マンションが数多くあります。本学から徒歩で数分の場所に学校契約マンションも配備しています。女性専用マンションやオートロック、インターネット環境完備、緊急時のトラブル対応サービスなど、一人ひとりの安心とこだわりのひとり暮らしをサポートします。



京都華頂大学

現代家政学科 | 児童学コース | 生活社会学コース |
NEW 食物栄養学科 [届出中] | 幼小連携と小中連携の資格取得モデル開設予定

URL <http://www.kyotokacho-u.ac.jp/>

華頂短期大学

幼稚教育学科 | 歴史学科 |

URL <http://www.kacho-college.ac.jp/>

〒605-0062 京都市東山区林下町 3-456
TEL. 075-551-1188(代表)
TEL. 075-551-1211(入学広報センター)
FAX. 075-551-1530(入学広報センター)
E-mail nyugaku@kyotokacho-u.ac.jp

ACCESS



京阪 祇園四条駅[出口7]から
◎東へ徒歩10分

京阪 三条駅[出口2]から
◎東へ徒歩8分

阪急河原町駅[出口1]から
◎徒歩13分
◎市バス31, 46, 201, 203にて知恩院前下車、東へ150m
◎知恩院前下車、東へ150m

地下鉄東西線 東山駅[出口2]から
◎南へ徒歩4分
[JR二条駅・山科駅から、乗り換えができます]

JR京都駅から
◎市バス206にて知恩院前下車、東へ150m
◎地下鉄烏丸線、烏丸御池駅で
地下鉄東西線に乗り換え、
東山駅下車、南へ徒歩4分



京都華頂大学
華頂短期大学

華頂
の
保育力

華頂

の
保育力



子どもの笑顔に 無限大の輝きを。

豊かな愛情と現場力をあわせもつた、保育力。



あなたの笑顔が、
未来をはぐくむチカラになる。

“子どもが好き”“子どもに関わる仕事がしたい”このページを開いたあなたは、きっとそんな想いで将来を見つめていることでしょう。生まれてから小学校入学までの約6年間。保育者は、乳幼児期に生涯にわたる人格形成の基礎を培う大切な役割を担っています。そのため、幼稚園教諭や保育士といった“保育者”的関わりが、その後の生き方を大きく左右していきます。幼児教育とは、つまり**乳児・幼児と関わり一人ひとりを理解すること**。うわべだけの知識や技能では、子どもとの信頼関係は築けません。保育者が気持ちに寄りそい、受け入れ、豊かな愛情と感性を持ってまっすぐ自分を表現すれば、子どもは必ず信頼してくれます。そして、そんな保育者のもとで育った子どもは、やがて自信と希望とやさしさに満ちた大人へと成長していくことでしょう。

教員から学生へ、
学生から子どもへと続く
愛情のリレー。

華頂では、子どもにゆるぎのない愛情を注げる保育者を育成しています。そして、そのためには学生自身が日頃から愛情や信頼を感じられる、そんな温かい環境で学ぶことが大切だと考えています。

だからこそ、“教員と学生の距離の近さ”はどの大学にも負けません。一人の学生のために教員全員が力を注ぎ、きめ細かく丁寧に指導。心を開いて何でも相談できる教員の存在は、あなたに自信と勇気を与えることでしょう。こうした環境の中で、保育者に必要な専門知識を身につけ、さまざまな現場体験を通して実践力を習得。さらに、コミュニケーション力や社会性をはじめ、あらゆる場面で自分らしさを発揮するための自己表現力などを養います。華頂が誇る「保育力」とは、こうした総合的な力。一人ひとりが確かな保育力を身につけ、深い愛情と魅力的な人間性をたずさえて、いざ子どもたちの待つ現場へと羽ばたくのです。



[子どもデパート] 造形教育

創造力 + 実践力 + コミュニケーション力



a どんぐり銀行

子どもデパートの通貨を渡す場所。子どもたちはまざこの銀行に立ち寄り、どんぐりでできたお金と紙で作ったお財布を受け取ってお店へ出発!



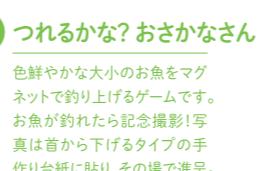
e ハロウィンのお店

開催時はハロウィンの季節。くじ引きで魔法の杖やとんがり帽、マントなどのアイテムをゲット。学生たちも衣装をまとい、お祭り気分を盛り上げます。



g びょんびょんガエル[得点ゲーム]

ペットボトルで作ったカエルを葉っぱのお皿に入れるゲーム。小さな子どもでも指先ひとつで楽しめるうえ、ピョン!と跳ねるカエルにも大喜びです。



h つれるかな? おさかなさん

色鮮やかな大小のお魚をマグネットで釣り上げるゲームです。お魚が釣れたら記念撮影!写真は首から下げるタイプの手作り台紙に貼り、その場で進呈。



b 虫歯を治そう![的あてゲーム]

ボールを投げて大きな虫歯を退治する的あてゲーム。虫歯をテーマにすることで、子どもたちに「歯を大事にする意識」を持ってもらうのが狙い。



c 紙ひこうき[得点ゲーム]

大きな紙ひこうきを動物たちの口をめがけて飛ばします。見事入ればみんなで拍手&ハイタッチ!紙ひこうきの作り方を教えるミニコーナーも。



d ハテナBOX

箱の中身を手探りで当てるゲーム。小さな子どもは風船やボールなどわざわざいしい物を、大きな子は眼鏡や剣玉など少し複雑な物に挑戦してもらいます。



f ふしぎな実験室

段ボール製の大きな空気砲とペットボトル製のミニ空気砲を使った的あて。魔術不思議な科学現象に子どもたちは大興奮!特に男の子に人気です。

それ以外にも、楽しいお店がたくさん!

- ◎ デザート屋さん
- ◎ どうぶつもぐりん!
- ◎ 妖怪めいろ
- ◎ リングトス[輪投げ]
- ◎ たべものフィッシング
- ◎ さがそうプラバン
- ◎ 手づくりおもちゃ屋さん
- ◎ アクセサリー屋さん
- ◎ スーパーボール ブラ板すべり
- ◎ キミがヒーローだ! [的あてゲーム]
- ◎ ツムツムスライム [スライム作り]
- ◎ コロコロパンプキン [ポーリング]

毎年恒例、華頂祭の人気イベント「新装開店 子どもデパート」 どうすれば子どもが喜ぶか?を考え、楽しくお店づくり。

今や地域の子どもたちが待ち遠しい名物イベントとなったのが、華頂祭(学園祭)で開かれる「子どもデパート」です。造形教育の一貫として、子どものためのおもちゃやゲームのお店づくりを1回生が企画・制作・運営します。ゼミ単位の十数名のグループでひとつのお店を担当し、子どもたちは何に喜ぶか、どんなふうに遊んでくれるかを考えながらゲームや商品などを手作り。互いに意見を出し合い、創意工夫を重ねながら本番前日まで準備に取り組みます。華頂祭期間のみの開店で、訪れる子どもたちは約1,000人以上。実際に子どもたちとふれ合い、コミュニケーションを図る中で、学生は子どもたちとの関わり方や興味・関心事を学んでいきます。また、ひとつの目標に向かって仲間同士で活動をすすめることで、チームワーク、リーダーシップもはぐくみます。

子どもの目線に立ち、
ワクワクするようなお店づくりを実践。



幼稚教育学科 1回生
中野 瑞希さん
[大阪府立高槻北高校出身]

幼稚教育学科 1回生
楠原 沙樹さん
[和歌山県立日高高校出身]

幼稚教育学科 1回生
鈴木 琴子さん
[和歌山県立熊野高校出身]

想像力と創造力をふくらませ、遊びごこちいっぱいの世界を。
「考える・つくる・ふれあう」を通して、体験的に現場力を育んでゆく。



お話を伺ったのは、「子どもデパート」のお店のひとつ「つれるかな? おさかなさん」に取り組んだ中野さん、楠原さん、鈴木さんの3人。ブルーシートの大きな海に色画用紙でつくった魚が泳ぎ、磁石の釣り竿で釣り上げるというゲームです。

この日の思い出を大切に残してもらうため、記念撮影のプレゼントも付けました。「最初は魚釣りではなく、記念撮影だけのお店にするつもりだったんです。けれど“それだけでは淋しい”と先生から指摘を受け、魚釣りの遊びをメインに加えることにしました」。来場する子どもの年齢は3歳から小学生までと幅広く、できることや興味・関心など発達段階にも大きな

差があります。来てくれる全員に楽しんでもらえるよう、遊びにはさまざまな工夫がほどこされました。幼い子どもでも釣りやすいよう、軽くて小さい魚を作ったり、釣り竿のヒモの長さも身長に合わせて数種類スタンバイ。簡単すぎると面白みに欠けるため、難易度の高い巨大魚も用意しました。



予期せぬ
アクシデントも
学びのひとつ。

ようやく準備が整い、いよいよ本番当日。最初は緊張していた学生たちも、子どもたちとふれ合ううちに、声のかけ方や接し方が徐々にわかつきました。気がつけば、お店の前にはたくさんの人だからが。



ここでしか
得ることがない
経験を、
未来に活かす。

シナリオ通りにいかない難しさもまた、“子どもデパート”的醸醸味。さまざまな体験を繰り返し、現場対応力を身につけていきます。「大変だったけれど、本当に楽しかった!」「子どもたちにも保護者の方にも喜んでもらえました」。終了後、彼女たちの笑顔は達成感に彩られていました。

how to step



01 「どんなお店にする?」
まずはみんなで作戦会議!

子どもに驚きや感動を与えるものなら、どんなお店でもOK。何を作るか、どのようなお店にするか、ゼミのメンバー数人でアイデアを出し合います。



02 切ったり、
貼ったり、塗ったり。
各担当ごとに制作。

お店も商品も全て学生の手作り。子どもの目線の高さや安全に配慮して、紙や粘土、ペットボトルなど、身近な素材を使い、楽しく可愛く仕上げていきます。



03 いよいよ本番!
みんな楽しんで
くれるかな?

開店と同時にたくさんの子どもたちが来場。ゲームの遊び方を教えたり、成功したら一緒に喜んだり、さまざまなふれ合いを通して、子どもとの接し方を学びます。

02

[音楽教育]



ピアノ初心者でも大丈夫。一人ひとりのレベルに合わせて、きめ細かく指導。
“音楽の楽しさ”を実感しながら技術力を身につける。

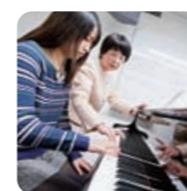
“丁寧な音楽教育”も華頂の大きな魅力のひとつ。「一度もピアノを弾いたことがない」という初心者でも、卒業時には保育現場で通用するレベルにまで上達することができます。その理由は、徹底した少人数制によるきめ細かなレッスン。ピアノの上達レベルに合わせてグループを構成し、学生3名と教員1名という個別指導スタイルで授業を進めています。また、初心者を対象に「入学前ピアノレッスン」(短期大学のみ)も開講され、華頂に入学するまでにある程度の基礎を学ぶことができます。さらに特筆すべきは、関西でもトップクラスの施設・設備の充実度。グランドピアノや数十台のエレクトーン、オルガンを備えた3つのML教室にくわえ、防音設備が整った練習ブースが25室。「個人でじっくり」「グループで教え合いながら」など、自由なスタイルで練習に励むことができます。

一人ひとりに、丁寧に。
 レベル別の個別指導で、
 ピアノ初心者も安心。

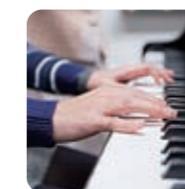


幼稚教育学科 明山 婦美 教授	幼稚教育学科 1回生 松本 理恵子さん [大阪府立大冠高校出身]	幼稚教育学科 1回生 片山 結衣さん [福井県立敦賀高校出身]	幼稚教育学科 1回生 藤本 美波さん [京都府立京都すばる高校出身]
--------------------	--	---------------------------------------	--

先生や友達との信頼関係を、練習のモチベーションに。
 ピアノを通してみずみずしい感性や表現力を養成。



最近の幼稚園・保育園の就職試験では、一人ひとりのレベルに合わせた少人数制指導。その場で教員に質問できるため、“わからない”を先送りにすることがありません。



思い思いのスタイルで練習できる充実の環境。



のも嬉しいポイント。指導にあたる明山先生はこう話します。「毎日少しづつでも上手くなってほしいんです。そしてピアノを、音楽を、もっと好きになってほしい。先生になる学生に苦手意識があると“音楽の楽しさ”は子どもに伝えられませんからね。」

“一人じゃない”その気持ちが原動力になる。もちろん、どれだけ環境が整っていても、自分自身が地道に努力しなければ上達はしません。「けれど、支えてくれる先生がいる。一緒に頑張れる仲間がいる。それだけで、もっともっと頑張ろうと思えるんです」。彼女たちはピアノを通して、大切な何かを手に入れたようです。

what's up?

[形象音楽]

イマジネーションをふくらませ、
 豊かな感性と
 創造力を身につける
 もう1つの音楽教育。



「形象音楽」は、手遊び、造形、音楽を組み合せて行う、華頂ならではの実践力を高める学びです。例えば、歌の歌詞から感じるイメージを折り紙などで表現。鯉のぼりや蝶々といった具体的なものから、季節の歌などの抽象的なものまで、さまざまなものを形にすることで想像力と創造力をはぐくみます。また、家族や友人のために手作りのプレゼントを作る課題もあり、誰かを思って手作りすることの大切さ、喜びを体験的に学びます。

03 [絵本づくり]

創造力 + 表現力 + コミュニケーション力



気持ちがつながる、想いが伝わる、絵本づくりプロジェクト。

幼児教育学科 学科長
丸田まゆみ 教授

幼児教育学科 2回生
今井絵里加さん
[滋賀県立栗東高校出身]

幼児教育学科 2回生
伊藤由紀さん
[滋賀県・近江高校出身]

幼児教育学科 2回生
可兒子結衣さん
[京都府立洛水高校出身]

04 [附属幼稚園 現場体験研修] ボランティア

人間力 + 実践力 + コミュニケーション力



子どもたちや先生との関わりを通して、リアルな現場力をはぐくむ。

幼児教育学科 1回生
高尾美月さん
[京都府立東稜高校出身]

幼児教育学科 1回生
内藤由里奈さん
[京都府立大江高校出身]

幼児教育学科 1回生
師村成美さん
[滋賀県・比叡山高校出身]

幼児教育学科 1回生
西口夏生さん
[大阪府立交野高校出身]

絵本づくりを通して、成長していく学生たち。豊かな感性やイマジネーション、チームで協働するチカラを身につけ、夢への一歩に。



華頂短期大学 幼児教育学科が主催する「未来のこども絵本大賞」は、子どもに伝えたい想いを絵本づくりで表現するプロジェクト。全国から多数応募がある中、幼児教育学科でも授業の一貫として、絵本づくりに取り組んでいます。今回ご紹介するのは、ゼミのメンバーで絵本『ひろちゃんのママ』を制作した皆さん。可兒子さんはイラストを、伊藤さんと今井さんはそれぞれ色塗りを担当しました。幼稚園に通うひろちゃんはお母さんが大好き。けれど、大きくなるにつれて、お母さんのことを疎遠に感じるようになってしまった。親元を離れて初めてお母さんのありがたみや大切さを実感するというストーリーです。「実



はこの物語、ゼミのメンバーが体験した実話なんです。等身大の「ひろちゃん」を通して、子どもたちに家族愛を伝えたかったといいます。

一人ひとりがチームワークの大切さを痛感。

学生たちにとって、絵本づくりは初めての経験。ましてやゼミで一冊の本を作るとなると、作業は簡単には進みません。「たとえば、服の色を何色にするかなど些細なことで意見が分かれました。けれど制作が進むにつれ、チームの中での自分の役割をそれぞれが理解し、意見がまとまってきました。子どもの心に響くよう、色使いは極力明

るめにし、黒色は一切不使用。イラストはあえて鉛筆の線を残し、温もり感を演出しました。



数ある応募作品の中から「特別賞」を受賞!

「まさか受賞するとは思っていなかったので、本当に驚きました」と3人。絵本づくりを経験したことでの意識が変わったといいます。「一見、簡単でシンプルに見える絵本でも、実は深いメッセージが込められている。これらはそこをきっかけと子どもたちに伝えていきたいですね」。子どもの視点になり絵本を作り、作者の気持ちに立って想いを伝える。これから保育現場に出て行く彼女たちにとって、今回のプロジェクトは非常に意義のある学びとなりました。

学生全員が参加する、附属幼稚園での現場体験。現場の空気を肌で感じ、子どもたちとふれ合うことで、なりたい自分に近づいていく。



授業で学んだ内容は、な時、年少クラスから「見えないよ~」の声が。実際の現場で体验して初めて自分のものになると、そう考える華頂では、一年間を通して学生全員が順次参加する「教育現場体験研修」を実施しています。この日、華頂短期大学附属幼稚園の「きらきらサタデー」に参加したのは、1回生の高尾さん、内藤さん、師村さん、西口さんの4人。プログラムの内容は、大文字山に登った5歳児クラスと華頂ホールにいる3・4歳児クラスが手作りの鏡で光の交信をするという遊びです。4人は主に3・4歳児のサポート役を任せられました。「あっ光った!」「どこどこ?」キラキラ輝く山からの反射に子どもたちは大興奮。負けじとこちらも光で応答します。そん



な時、年少クラスから「見えないよ~」の声が。実際の現場で見逃しません。「なかなか輪に入れないのでいる子どもへの声掛けや、ケンカをしている子どもたちの仲直りのさせ方など、授業で学んだ対応法がすごく役立ちました。理論と実践が結びついたんです」。保護者のお迎えが完了し、この日の研修はようやく終了。「たった半日でしたが、笑顔も体力も使い果たしました(笑)。でも、逆に子どもたちからパワーをもらった気がします」と嬉しそう。こちらが笑えば、笑い返してくれる。こちらが寄り添えば、心を開いてくれる。そんな関わり方を身をもって学んだ彼女たち。現場ならではのリアルな体験が、夢実現への大きな一歩となりました。

what is

未来のこどもプロジェクト [絵本大賞]

絵本づくりを通じて「子どもの視点」を理解する。



子どもの豊かな感性を育てる目的に2007年にスタート。大学生や高校生、幼稚園・保育所の職員、園児の保護者など幅広い方を対象に、オリジナルの絵本を制作してもらおうという取り組みです。物語やページ構成、絵や文章も全て自分たちで作り上げるため、華頂では学生のスキルアップに向けて毎年参加しています。

what is

[教育現場体験研修]

華頂では、学外実習の始まる前にできるだけ現場経験を積むことができるよう、附属の幼稚園と連携した「教育現場体験研修」を実施しています。主に土曜日に行われる幼稚園のイベント「きらきらサタデー」のサポート役に取り組むほか、希望者は運動会や生活発表会などのボランティア活動にも参加。子どもたちや園の先生方との関わりを通して、現場で求められる実践力を養います。

華頂短期大学附属幼稚園の他に自然幼稚園／東山幼稚園などのボランティア研修プログラムが多数あります。



教育現場体験研修プログラム【平成26年度実施】

5~7月	きらきらサタデー[3回実施]
7月	1学期終業式
8月	夏期保育[5回実施]
9月	きらきらサタデー
10月	通常保育
10月	運動会 前日／当日のお手伝い【ボランティア】
10月	華頂祭 園児たちのサポート【ボランティア】
10~12月	きらきらサタデー[3回実施]
12月	2学期終業式
1月	造形展
2月	生活発表会 前日／当日のお手伝い【ボランティア】

05

[教育・保育実習 事前・事後指導]

コミュニケーション力 + 実践力 + 社会性



教室で学んだことを
現場で実践し、
本物のチカラを身につける。

永興小金塚保育園 勤務
田中 諒さん
幼稚教育学科 2013年 卒業[京都府・京都西山高校出身]

(幼稚園教諭二種免許状
保育士資格
ダブル取得)

どんなことも、実際にやってみなければわからない。
理論と実践が結びついて初めて“現場力”は、はぐくまれる。



事前
指導

幼稚園や保育園、
児童福祉施設など
の現場で実際に
子どもたちと関わる「実習」。
現場の先生方のお手伝いをしながら保育の仕事を学んでいきます。もちろん、いきなり実習先に飛び込むではなく、まずは学内で事前

◎オリエンテーション
◎社会人マナー
◎指導計画案の書き方 etc...

指導を受け、万全の態勢で実習へ。さらに実習期間終了後もレポート

実習
期間

一ト作成などで自らの経験を振り返ります。今回お話を伺ったのは、保育士として活躍中の卒業生、田中さん。実習で一番勉強になったのは“先を見据えた対応法”だと言います。「たとえば、泣いている子どもを闇雲にやさすだけでは“その場限りの対応”になってしまいます。涙の原因はどこにあるのか。甘えさせることが本当にその子のためになるのか。それを考えたうえで寄り添う姿勢が大切だと学びました」。褒める時も具体的に言葉掛けすることで子どもの自信につながり、信頼関係も生まれます。「対応法だけでなく、音楽や図工など華頂で学んだ内容が本当に役立ちましたね」と田中さん。実習先がそのまま就職先となり、今ではすっかり「先生」の顔になりました。

事後
指導

◎実習内容の考察
◎プレゼンテーション
◎次の実習の目標設定 etc...

what is

教育・保育実習
事前・事後指導

華頂ならではの
きめ細かい
サポートを実施。



学生が安心して実習先に赴けるよう、元幼稚園教諭・元保育士の教員がチームになって事前・事後指導を行っています。たとえば、事前指導では社会人としてのマナーや挨拶、言葉遣いといった細かな指導に始まり、指導計画案の書き方や教材研究、附属幼稚園の先生による講義などで、実習に行くための姿勢や心構えを万全に

します。10日間から2週間の実習が終わると、今度は事後指導でフォローアップ。各自が実習内容をレポート提出するだけでなく、学生同士によるディスカッションや報告会、1回生への発表会を実施。自分や友達の経験を次の目標・課題に変えるとともに、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を身につけます。

幼稚教育学科 下温湯 まゆみ 講師



[課外活動]

社会性 + 表現力 + 創造力



[パネルシアタークラブ]

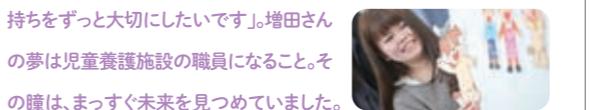
幼稚教育学科 2回生
増田 朱莉さん
[京都府立峰山高校出身]



子どもも大人も夢中になるれる、
そんなひとときを提供したい。



パネルシアターとは、布を張ったボードを舞台に、絵を貼ったり外したりしてお話しを展開していきます。今回はクラブ部長の増田さんに話を伺いました。「部員は全員、幼稚教育学科の学生で、主に幼稚園や保育園、施設、地域のお祭りなどで公演をしています」。みんなで意見を出し合い、自分たちの手でパネルを制作。一緒に練習したり、工夫を重ねたりと話し合う機会が非常に多く、共に成長し合える環境です。「パネルシアターは、観客の反応に合わせて臨機応変に演じるのがポイントです。アドリブが必要な場面こそが腕の見せどころ。みんなで心を合わせてお芝居に取り組みます」。子どもだけでなく、大人も一緒に観てくれることが多く、親子揃って「楽しかったよ。ありがとう」とお礼を言われることもしばしば。地域の方にも大変喜ばれています。「誰かの笑顔が私の幸せ。この気持ちをずっと大切にしたいです」。増田さんの夢は児童養護施設の職員になること。その瞳は、まっすぐ未来を見つめています。



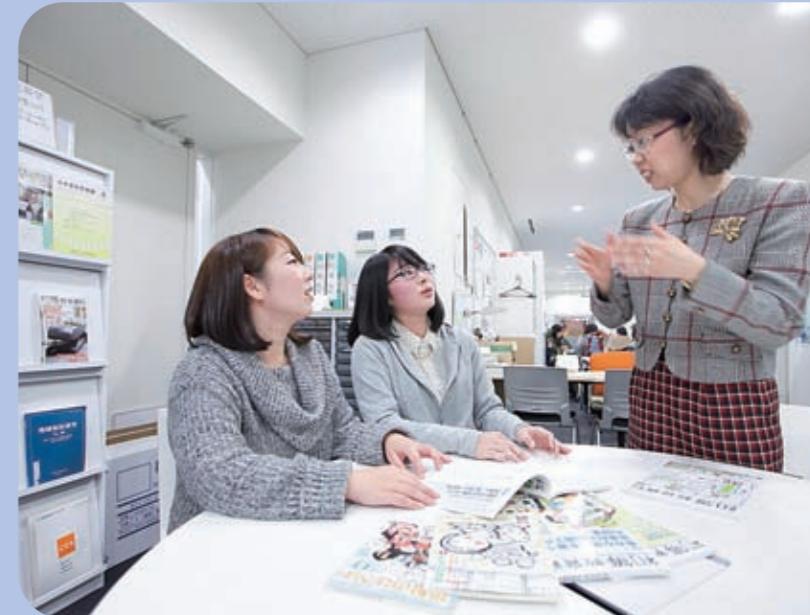
「やおやのおみせ」

八百屋さんの歌に合わせて、野菜が次々と登場するパネルシアターです。出てきた野菜が八百屋にあれば二回拍手し、なければ手をクロスしてパンをするというクイズ遊び。演者と観客が一体となる参加型のパネルは、子どもたちに大好評です。

plus

さらにスキルアップをめざすなら。

「もっと子どもについて学びたい」「保育だけでなく教育にも興味がある」そんな意欲にお応えするため、京都華頂大学が幅広い学びを用意しています。



“引き出しの多い先生”になるための、学びと経験を。

四年制の京都華頂大学で学ぶ魅力は、幼稚園教諭や保育士だけでなく、小学校教諭の免許まで取得できること。幼・保・小のつながりを踏まえて学ぶため、幼少期の段階から小学校、さらには小中一貫教育を意識した保育を実践できるうえ、児童期には幼稚期からの課題をひも解いていねいな教育を行うことができます。また、現代社会や家族が抱えるさまざまな問題を専門的に学べることから、子どもだけではなくその家族をも含めて支援できる保育者になることも可能。さらに、4年間という時間のゆとりを活用し、幼稚園や保育園でのボランティア活動に長期間参加することができます。

student's voice

頑張ったぶんだけ成長できる、輝きいっぱいの大学生活を。

3回生の夏からずっと同じ園でアルバイトをしています。最初は子どもとの距離を感じていましたが、今では遊びに誘ってくれたり、その日の出来事を一生懸命話してくれたりと心が通い合うようになりました。こうした現場経験の積み重ねが実践力となり、第一志望から内定をいただくことができました。また、写真部や合唱団で自分の世界を広げるなど、学生時代にやりたいことは全て挑戦できたと思います。



京都華頂大学
現代家政学部 現代家政学科
児童学コース 4回生
西臺 倫子さん
[京都府立洛西高校出身]

小学校教諭の視点を持った頼りがいのある保育者に。

さまざまな視点で物事を判断できる保育者になるために、幅広く学べる四年制大学を選択。入学後は保育の専門分野だけでなく、身近な地域社会の問題からジェンダーまで学び、視野が広がりました。また、保育士・幼稚園教諭だけでなく、小学校教諭の免許も取得。就職先は保育園ですが、小学校の専門授業を受講したことは、幼保小の連携の重要性を実感することにつながりました。



京都華頂大学
現代家政学部 現代家政学科
児童学コース 4回生
谷口 実加さん
[滋賀県立八日市高校出身]

福祉国家に学ぶ子どもの幸せいっぱい

～デンマークの保育と社会政策に着目して～

- 小学校教諭一種免許状
- 幼稚園教諭一種免許状
- 保育士資格